

油類および環境に有害な SS を分離・捕捉する高性能な環境対策型の油水分離システムです。

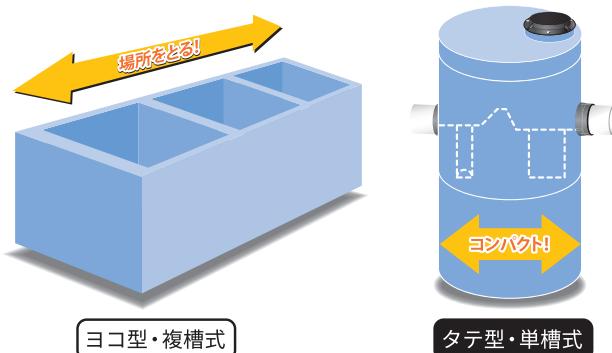
概要

路面排水に含まれる様々な汚濁物を、水との比重差で分離・貯留する製品です。事故が起った際に流出するエンジンオイルや燃料（軽油、ガソリン）だけでなく、アスファルトや区画線、タイヤなどの削りカスや排気ガスの成分など車の通行に起因して発生した SS*を捕捉します。

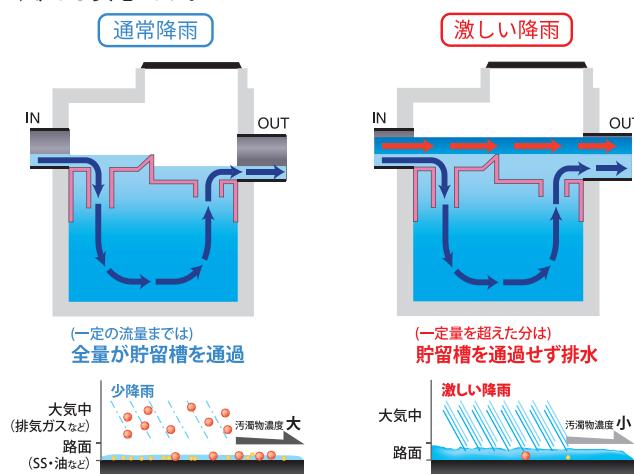
*SSは「Suspended Solids」の略で水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の重金属などの粒子状物質のことです。

特長

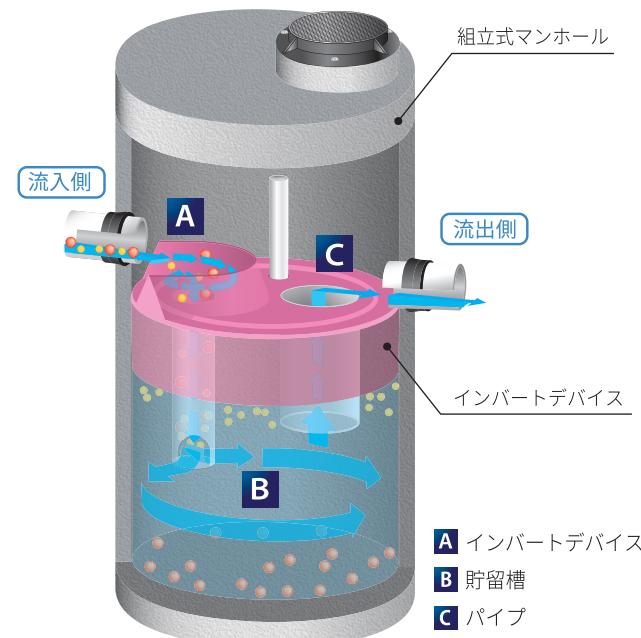
- 組立式マンホールの内部にFRP製のインバートデバイスを取り付けた構造ですので、現地の条件に応じて組み合わせることができ、また、施工も容易です。(T-25対応)
- ヨコ型・複槽式と比べて、設置面積が小さくなるため、複槽式が設置できない場所でも使用可能です。



- 一定流量までは、全量が貯留槽を通過し、激しい降雨などで一定流量を超えた分が貯留槽を通過しない一定流量処理方式の構造になっています。
- 貯留した汚濁物が再流出しない構造のため、集中豪雨や台風でも安心です。



排水処理の仕組み



- 流入してきた水は、A インバートデバイス上部で渦を巻きながらB 貯留槽に引き込まれるので、油等浮遊している汚染物も速やかに貯留槽に取り込まれます。
- 貯留槽内では、流入した水が、非常にゆっくりとした流れになるようデザインされており、最大処理流量時でも、平均流速が4~11mm程度になります。
→このゆっくりとした流れは、一般的な油水分離までは分離できないような細粒化された油類やSSも分離し捕捉します。(SS●は沈降し、油●は浮上する)
- 貯留槽内で綺麗になった水は、C パイプより排出されます。

仕様

型 式	使用マンホール	処理流量 (m³/s)	貯留量寸法	設置流域面積の目安
STC 1	1号	0.005	内径φ900mm ×H1,500mm	1,600m²~3,300m²
STC 2	2号	0.008	内径φ1,200mm ×H1,550mm	2,600m²~5,300m²
STC 3	4号	0.018	内径φ1,800mm ×H1,400mm	6,000m²~12,000m²
STC 9	特6W+4号	0.030	□2,500mm ×H1,660mm	10,000m²~20,000m²

※型式は使用するマンホールにより4種類です。

※設置流域対象面積の目安は、時間降雨強度6~12mm/h、流出係数0.9で算出しています。

「ヒュームセプター」は株式会社イトヨーギョーが国内の総代理店です。

適用場所

- 工場・物流センター
- 建機ヤード
- 雨水排水のSSや油等の処理が必要な場所